

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

アイジー工業株式会社

東根市にあるアイジー工業株式会社の若手社員、海野里緒さん取材しました！

海野さんは、東北芸術工科大学を卒業した後、2019年に入社しました。

現在は、営業企画室で勤務しています。

(1) 仕事内容編

——はじめに、海野さんのお仕事の内容を教えてください。

私は営業企画室という部署に所属しています。営業企画室が行う業務は大きく分けて二つあり、一つは売上の分析や新商品開発のための市場分析といった営業戦略を立てるための仕事と、もう一つは雑誌広告やカタログ作成、展示会の企画・制作・運営などのプロモーションや商品広告・広報関係の仕事を行っています。

私が担当しているのは商品広告・広報関係で、業界専門誌に掲載する広告や、商品や会社情報を発信する SNS (Instagram や Facebook、YouTube) の掲載などをメインで担当しています。

——YouTube とか Instagram といった SNS は新しい媒体ですよね。今若者がよく目にするものだと思いますが、SNS を使いこなすのもアイジー工業の特徴なのでしょうか？

Instagram、Facebook、YouTube は、実は最近まで全然使っていませんでした。アイジー工業が外装材や屋根材を直接販売するお客様は主に建築関係の業者さんです。そういった方々を介して家を建てる一般の方に販売するので、一般の方に直接アプローチする機会が今まであまりありませんでした。ですが、SNS を使うと一般の方も気軽に商品を見られるということもあり、より多くの人に知ってもらう手段として SNS を始めました。

若手ということと、こういった SNS 関係に強いということで、当時入社二年目の私が担当することになりました。



——YouTubeにはこういった内容をのせているのですか？

YouTubeは商品の特長や性能などについて掲載しています。商品の特徴はなかなか言葉では伝えられないので、アニメーションを使ったりして工夫しています。コロナ禍の状況だと、営業担当者もあまり出かけられないので、動画を通して製品の内容をお客様に見てもらえたらと思い、かみ砕いてわかりやすく説明するように作っています。

私は東北芸術工科大学で映像を専攻していたこともあり、大学時に学んだ知識を活かして、YouTubeの企画・撮影・編集を行っています。



——SNSの使い分けや、それぞれの工夫はありますか？



例えばInstagramではこれから家を建てたいという人が魅力的に感じるような施工例写真を掲載し、Facebookはプロ向けにタイムリーな商品情報や、リクルート向けの情報を発信しています。

YouTubeは一番ターゲットが幅広く、プロが見ても一般の人が見てもわかるようにしています。「金属サイディングの断熱性」と言葉で伝えてもわからないので、実際に実験をしてみたり、実物を用いて説明するようにしています。

——芸術大卒ということで、製造業とはジャンルが違う感じがするのですが、どうしてアイジー工業に就職を決めたのですか？

就職を決めた理由は大きく3つあります。

1つ目にやりがいを感じられると思ったからです。外装材は建物の中でいちばん目に付く部分で、必要不可欠な存在です。自分の会社の製品が見えるとやりがいにつながると感じました。業界ナンバーワンの会社が山形に本社を構えていると聞いて「格好いいな」とも思いました。アイジー工業は金属サイディングの業界ではトップシェアで約40%を占めていて、そんな会社で働くことにやりがいを感じるのではないかと思いました。

2つ目は自分の学んだことを活かせると感じたからです。アイジー工業の面接で役員さんと話をしたときに、企業PRをはじめとする発信力の強化が課題だと聞きました。自分が携われば動画制作などで貢献できるし、自分の学んだことを活かせるのではないかと考えました。

3つ目の理由は、少し真面目じゃない理由かもしれませんが、土日が休みで、給料がしっかり出ている点です。福利厚生がしっかりしていて仕事とプライベートを両立できそうな会社と感じたので、就職先を決めました。

(2) 職場編

——実際に芸工大で培った映像関係の技術を仕事として活かした場面はありましたか？

動画編集スキルなど、活かした場面はいっぱいあって本当に良かったなと思っています。芸工大で培った色彩感覚などは雑誌広告の製作でも活かせています。出来上がったYouTubeを社内外の人から「見たよ！」って言われるとすごくうれしいですし、営業担当から「動画のおかげで商品を採用してもらったよ！」と言われると、すごくやりがいがあります。



——配属のときに、「こういうことを学んできたので、こういうことをしていきたい」という意思是反映されやすかったですか？

反映されましたね。入社して1年間は研修期間で、その間には自分の考えていたことだけでなく、製造ラインなども色々経験したうえで、営業企画室が自分を活かせるのではという気持ちが強くなりました。芸工大のデザイン系で採用されたのは私が初めてだったので、会社でもSNSに力を入れたいという時期と重なっていたのかもしれませんが、「営業企画室に入りたい！入りたい！」って言うていたら入れました（笑）。

——入社してよかったことは何ですか？

今、本当に好きなことをやらせてもらっています。正直、勢いで入社したということもあり、こんなにやりがいを持って毎日仕事できると思っていなかったもので、学んだことを活かしているのはすごくうれしいです。あと、休みもしっかりあるので、プライベートと仕事を両立できることも魅力の一つだと思います。



——入社してすぐに希望部署に行けたのがすごいと思います。やっぱりその会社の雰囲気が良いから、やりたいことが反映できるのかなと思います、いかがですか。

会社の雰囲気は確かにすごくいいですね。広報会議が月に一回あり、人事チームや総務チームの人も参加します。今後どうしていくかということについて、1ヶ月の分析結果を発表したうえで、来月はこうしよう、再来月はこうしていこう、といった打ち合わせをしますが、上司が私含め若手の意見を取り入れてくれるので、職場の環境はすごくいいなと思います。

今はインナーブランディングといって、社員のモチベーションを向上させるため職場環境の向上にも取り組んでいるところです。まだ伸び足りないところはありますが、社員が自慢できる会社にしようとして会社自体が頑張っているのも、社内の雰囲気もすごく良いですね。

「社内の雰囲気がいい」ってちょっと怪しい企業のキャッチコピーみたいですが（笑）、本当に良くて和気あいあいだなと思います。社長が今年退任して新しい社長になりましたが、その退任のときも色紙をみんなで書いて、イラストを私が書きました。すごく仲がいいなと思いますね。

——結構大きい企業なのに若手の意見が反映されるのはとても魅力的だと思います。

Instagram・YouTube の進め方や、広告関係をこれからどうしていくかといった話でも意見を採用してもらえます。逆に、私が SNS を担当しているからといって、その進め方を全て決めているわけではなく、他のチームにヒアリングして進めます。何をするにあたってもなるべく他の人の意見を聞いたり、社内アンケートをして、「ここがいい、ここがダメ」を聞いたりしていて、若手に限らずいろいろな意見を柔軟に取り入れる会社だと思います。

——若手の意見を取り入れることに関して、実感したことはありますか。

当社では定期的に社長が社員と顔を合わせるための食事会があります。そのときに会社に対する不満を言うように社長に言われたことがあり、有給休暇が半日単位でしか取れないことを伝えました。例えば朝用事があって1時間出社を遅らせたいときに、半日有給になるのがすごく不満で(笑)。「なんで1時間ずつとれないのでしょうか」と話しました。今は1時間ずつとれるように人事が進めているようです※。社長に直接ものを言える場を設けているのは、他の企業にはあまりないのかなと思いますね。

※10月の規定改定で1時間単位の有給休暇取得が可能になりました。

——実際「文句を言って」といわれてもなかなか言えないですよね。でもちゃんとと言える関係が社長と構築されているのですね。

それもありますし、私より先に先輩達が思いっきり言っているのを聞くと、「言ってもいいのだから、私も言おう」ってなりますね(笑)。言ったからといって「なんでそんなことを言うの」とは言われぬ。違うことは違うと言われますが、人事とか制度面に関しては取り入れてくれてすごくありがたいです。



——全国に営業所があるということは、全国転勤もあるのですか？

ありますね。教育制度の話になりますが、入社10年以内の若手社員は最低2か所、営業部・総務部・製造部・研究開発部の中から経験するしくみになっています。ずっと同じ部署しか知らないと、他のところの苦勞がわからなかったりするののでいろいろな経験をしましょう、ということです。私も6年ぐらい経ったら必ず別のところへ行くはずですが、それがどこなのかわかりませんが、全国のどこかの営業所への異動も可能性はありますね。

——他の部署と交流する機会は結構あるのですか？

横のつながりはコロナのせいで以前よりも薄くなっています。本当は全営業所から集まったの全社忘年会があるらしいのですが、あいにく私が入社してからはできてないです。今は「〇〇営業所の××です」と電話があっても、顔はわからない人がたくさんいる状態です(笑)。

先ほど言ったブランディングと関係するところで「まっすぐ宣言」というものを毎年社員から集めています。内容は「1年を通して企業理念に沿った自分の目標を1人ひとつ掲げる」というものなのですが、今年は社員の写真と一緒にそれぞれの「まっすぐ宣言」をまとめた冊子が配られました。私はそれをみて××さんの顔を確認するようにしています。



(3) ある日の過ごし方編

●8:00 【出社】

定時は 8:30 ですが、早起きが得意なので早めに来て今日の日程やメールなどをチェックします。8:30 になったらラジオ体操と朝礼！

●8:40 【SNS・雑誌広告関係の業務開始】

毎週金曜日に Instagram、毎週木曜日に Facebook を投稿しています。SNS 関係の投稿記事や広告を作成します。業界専門誌の広告なども作成します。



●12:00 【お昼休憩】

食堂で食事をとります。お弁当を注文することもできますが、毎日お弁当を持って来ています！



●13:00 【動画編集】

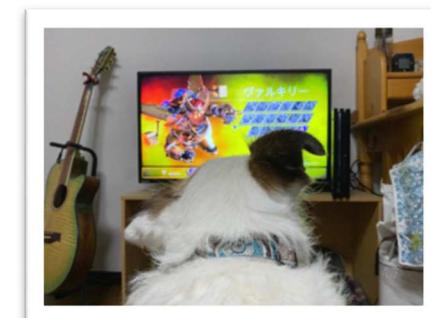
YouTube の企画・撮影・編集をすべて内製で行っています。私は基本、撮影と編集を担当しています。製品の特長や性能など、アニメーションなどを使ってより分かりやすくお伝えするよう心がけています！この編集作業がとても大変です。

●15:00 【打ち合わせ】

営業企画室、人事チーム、総務チーム合同で月に一度広報会議を行います。毎月 SNS や雑誌広告、HP のアクセス数などを分析し、結果を報告します。その結果を得て、今後どのように展開していくかなどを話し合い、HP のアクセス数 10 万回を目指して試行錯誤しているところです。

●17:30 【退勤】

退勤後は元気があれば、友人とごはんに行ったり、スケボーをしたりします！最近では天気も悪いので、家に帰ってひたすらゲーム（APEX）をしています！



(4) むらやまでの暮らし編

——地元で就職してよかったなということはありませんか？

暮らして良かったことは、スノーボードを始めて実感したんですがスキー場がたくさんあるということと、運転も好きなのでふらっと運転もできること。運転したときに自然や田んぼを見ると心が落ち着きます（笑）。



——休日は何をして過ごすのですか？



土日はよくカフェ巡りをしていますね。最近は寒河江の「MISE caffe」というところに行きました。プリンがおいしいところです。一人で喫茶店に行くこともあります。喫茶店の古びた感じや、老夫婦がやっているような環境がすごく好きで、そういう喫茶店探しもしていますね。アウトドアもインドアもどっちもいけちゃうので、一日中引きこもっている日もあれば、外に出てスケボーで遊んだり、カフェで過ごしたりみたいな感じです（笑）。

——スケボーをするんですか！？

仕事終わりは元気があればスケボーをしていますね。オリンピックで流行る前からしていました。17時半が定時ですが、誰よりも早く帰りたくて（笑）。「若いから早く帰るな」という雰囲気はなくて、上司も定時で帰られるので、私もなるべく速やかに帰ります。すぐ着替えて、スケボー行って、という生活をしています。

雨でスケボーができないときは、家に帰って PS4 でゲームをしています。社会人になってお金も貯まったので、ゲーム環境を整えるために、ヘッドセットとテレビとソファを買いました。プライベートの時間もしっかりありますし、まだ社会人 3 年目ですが PS4 諸々一式を買える余裕はできました（笑）。



(5) まとめ編

——今後の目標はありますか？

デザインや映像の技術を強化したいと思っています。私は学生のときに映画を作っていたのですが、脚本を書くほうが好きで映像編集をちょっとおろそかにしていたこともあって。技術の質をもっと上げていきたいというのが一つです。

それとデザインを学んでいなかったもので、それも学びたいですね。今のところ映像を編集できるのが私しかいないので、周囲に教えるためにも自分のレベル向上が目標です。



——すごく勉強熱心ですね。

負けず嫌いなので、できないことが嫌いですね（笑）。特に専門知識は急いで覚えられるものではないと思うので、必要になったときにその都度勉強しています。

電話対応をしても、「この商品ってどうなの？」とか「買った商品のサンプルもらえる？」といった電話をもらうのですが、そのときに製品の知識を覚えるようにしています。YouTube の台本を作るときも製品をわかりやすく伝えるために、自分で情報を整理しなければいけないので、そういうときに自分なりのやり方で覚えるようにしています。

——今後、就職活動する方にメッセージをお願いします。

就活では絶対に「やりたいことはなんなの？」と聞かれると思います。でも、やりたいことなんてないじゃないですか、と私は思っちゃいます。誰しもうれしいことがあって、やりたいことを仕事にできている人生なら苦労しないと思っています（笑）。

私は逆に、自分ができるとはなんだろうと考えました。やりたいことを仕事にするのがすべてじゃないと思いますし、例えば学んだ知識じゃなくても、自分の性格的にできることは何だろうと自己分析しました。すぐに活かせなくても意外な部分で活かせることはあるので、自己分析するのが一番かなと思いますね。

———ありがとうございました！

海野さんはアイジー工業で自分の強みを発揮しながら仕事をしていました。暮らしという点でも非常に多趣味で、晴れの日・雨の日、そして夏・冬などそれぞれに色々なことに挑戦していて、山形を満喫していることに感動しました。仕事と趣味の両方に思い切り打ち込むことができるのは、ワークライフバランスを考えて仕事ができる職場や環境があるからだと思います。



【インタビュアー：山形大学人文社会科学部 久山拓真・佐藤玲美・小笠原彩聖】

アイジー工業株式会社

★弊社は主に建築用断熱外壁材（金属サイディング・金属サンドイッチパネル）及び金属屋根材の研究開発、製造、販売を行っています。

「わたしたちは、ニッポンの建物を強く、優しく、美しく包みます。」を企業理念とし、まっすぐな姿勢で、自分たちのオリジナル製品を全国へ発信しています。

★日本弁理士会会長賞、「SF-ビレクト」グッドデザイン賞、緑化優良工場等東北経済産業局長表彰（寒河江工場）、HEAD ベストセレクション賞、山形県環境保全推進賞等を受賞、ISO9001・ISO14001 認証取得（全事業所）

- ・所在地 山形県東根市蟹沢上縄目 1816-12
- ・設立 昭和 45 年 4 月
- ・従業員数 375 名（男性 317 名、女性 58 名）
- ・URL <https://www.igkogyo.co.jp/index.html>

